

## 令和6年度

# 外部講師を活用したがん教育等現代的な健康課題理解増進事業 事業成果報告書

### 【外部講師を活用して実施するがん教育の推進に係る取組】

#### 1 事業の具体的な内容について

##### (1) 自治体における取組

###### ① 協議会について

###### ア 構成員 (19人)

医師(がん専門医)1人、医師(内科医)1人、保健所長1人、NPO法人(がん経験者)1人、モデル校(学校長、教職員)6人、養護教諭代表2人、県くらし保健福祉部健康増進課係長1人、関係市町教育委員会指導主事2人、県教育庁義務教育課指導主事1人、人権同和教育課主任指導主事1人、保健体育課長1人、保健体育課指導主事1人

###### イ 開催時期、検討内容

###### 【鹿児島県外部講師を活用したがん教育等現代的な健康課題理解増進事業第1回連絡協議会】

- 開催期日 令和6年8月19日 (参加者17人(オンライン参加3人含む))
- 検討内容

昨年度までの実践の課題を受けて、本年度は、教職員を対象とした研修会の実施や鹿児島県がん教育外部講師リストを活用した外部講師の派遣、小・中・高等学校へのモデル校の設置、医療関係者及びがん経験者等を対象とした研修会での講義などについて提案し、協議した。

###### 【鹿児島県外部講師を活用したがん教育等現代的な健康課題理解増進事業第2回連絡協議会】

- 開催期日 令和7年1月24日 (参加者15人(オンライン参加1人含む))
- 検討内容

研修会やモデル校の実践、県健康教育研究大会におけるがん教育分科会の取組などについて報告し、成果と課題の検証、次年度に向けての懸案事項等について協議した。

###### ② 教育委員会としての取組

###### ア 研修会の開催

###### 【がん教育指導者研修会】

- 開催期日 令和6年8月7日
- 対象 公立学校の教職員、教育委員会等の学校保健担当者
- 講師 がん教育モデル校教諭、養護教諭、医療従事者、がん経験者、県教育委員会保健体育課
- 参加者 49人

###### 【県健康教育研究大会】

- 開催期日 令和7年2月7日
- 対象 公立学校の教職員、教育委員会等の学校保健担当者等
- 講師 がん教育モデル校養護教諭
- 参加者 39人

###### 【がん教育について周知を行ったその他の研修会】

県保健体育課主催の既存の研修会において、がん教育に関する講義の時間を設定し、がん教育授業の進め方や配慮事項等について周知を行った。周知を行った研修会は以下のとおりである。

- 学校保健・安全・歯科保健講習会  
(オンライン 10月23日:参加者298人, 10月31日:参加者:273人)
- 県高等学校・特別支援学校養護教諭研修会 (6月11日:参加者106人)

令和6年度がん教育指導者研修会開催要項	
1 会場	
学年別にがん教育について、学年別指導者別にまとめた指導法で実践する上での留意事項、外的要因の状況等に関する知識を満て、各学年学校での取組の充実及び効率化のための指針。	
2 主 催	
鹿児島県教育委員会 【協力団体】NPO法人がんサポートかごしま	
3 日 時	
令和6年8月7日 (木) 13時~17時(午後1時半~午後4時半)	
4 会 場	
カラティンスクエアセミナー(さごしま県民文化センター) 2階 大ホール 〒890-0046 鹿児島市中央1丁目1-66 〔TEL〕099-221-6600	
5 対象者	
市立小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教職員 市立教育委員会等の市立保健体育課担当者	
6 定 員	
100人程度	
7 日 程	
13:00~13:20 受付 13:20~13:30 開会行事 (主催者挨拶・会場説明・セミナー開始) 13:30~14:10 実践講義 (各学年別指導者別にまとめた指導法) 14:10~14:30 フリースペース (各学年別指導者別にまとめた知識) 14:30~15:30 準 备 (各学年別指導者別にまとめた指導法) 15:30~16:20 グループディスカッション (各学年別指導者別にまとめた知識) 16:20~16:30 質疑応答 (まとめた知識)	
8 参加申込	
□ お問い合わせ用QRコードから申し込みください 【受付用 QRコード】 <a href="https://form.office.com/NcW0SgNyNz">https://form.office.com/NcW0SgNyNz</a> <a href="https://form.office.com/s/3Gd6cyfV5K">https://form.office.com/s/3Gd6cyfV5K</a>	
9 会場紹介	
 	

- ・ 県高等学校・特別支援学校体育担当者研修会（6月26日：参加者111人）
- ・ 小・中学校体育担当者研修会（鹿児島地区 6月25日：参加者30人）

**【研修会において周知を行った主な内容】**

- ・ がん教育の背景、がん教育の目標、内容
- ・ 保健体育科におけるがん教育授業の進め方、教材等の紹介
- ・ がん教育を進めるに当たっての配慮事項
- ・ がん教育における外部講師の活用

#### イ モデル校の設置

県内小・中・高等学校から各1校ずつ、3校設置し、特に外部講師を活用したがん教育を推進する取組を実施、その成果と課題について検証した。

##### 【モデル校】

- ・ 奄美市立赤木名小学校
- ・ 伊佐市立大口中央中学校
- ・ 鹿児島県立加世田高等学校



<小学校>

<中学校>

<高等学校>

#### ウ 県がん教育外部講師リストを活用した学校への外部

##### 講師派遣の実施

県がん教育外部講師リストを活用し、県内小・中・高・特別支援学校を対象に31回、がん教育外部講師の派遣を行った。

- ・ 県内学校への派遣希望調査の送付（6月）
- ・ 派遣校の決定（8月）

※ 県内学校47校から希望があり、31回の派遣を決定（派遣校数：33校）

- ・ 派遣に関する講師や学校との打合せ（9月）
- ・ 学校への外部講師派遣（10月から1月）

##### <33校の派遣内訳>

- ・ 小学校16校、中学校9校、高等学校8校
- ・ 医療関係者12校、がん経験者21校

「令和6年度外部講師派遣校一覧」							
1 モデル校	地区	学校名	対象学年	人数	実施方法	実施担当	派遣日
1 ■■■ 東郷市	東郷市	赤木名小学校	6年	対面	授業	がん経験者	12月18日 13:30~14:15
2 ■■■ 伊佐市	伊佐市	大口中央中学校	第3学年	対面	授業	がん経験者	12月20日 14:15~15:05
3 ■■■ 南さつま市	南さつま市	加世田高等学校	第3学年	79	対面	医療従事者	10月29日 14:30~15:20

2 授業	地区	公立立教小学校	学校名	対象学年	人数	実施方法	実施担当	派遣日	時間
1 ■■■ 東郷市	東郷市	赤木名小学校	6年2クラス	91	対面	授業	がん経験者	1月22日 9:35~10:25(2時間)	9:35~11:25(3時間)
2 ■■■ 伊佐市	伊佐市	大口中央中学校	6年2クラス	69	対面	授業	がん経験者	12月19日 11:30~12:20	11:30~13:20(2時間)
3 ■■■ 伊佐市	伊佐市	伊佐中学校	2年6年2クラス	227	対面	授業	がん経験者	12月19日 13:30~14:20	13:30~15:20(2時間)
4 ■■■ いちき串木野市	いちき串木野市	市来東小学校	2年2年2クラス	59	対面	授業	がん経験者	12月11日 11:30~12:20	11:30~13:20
5 ■■■ 長島町	長島町	鏡之元小学校	5・6年2年2クラス	19	対面	授業	がん経験者	1月14日 10:45~11:30	
6 ■■■ 鹿屋市	鹿屋市	鹿島小学校	5・6年2年2クラス	10	オンライン	授業	医療従事者	12月11日 13:50~14:35	
7 ■■■ 指宿市	指宿市	今和真小学校	5・6年2年2クラス	23	対面	授業	がん経験者	12月16日 11:30~12:20	11:30~13:20(2時間)
8 ■■■ 清水町	清水町	串田中学校	5・6年2年2クラス	5	対面	授業	医療従事者	11月10日 14:20~15:05	
9 ■■■ 西之表町	西之表町	西松中学校	全学年2年2クラス	50	対面	授業	医療従事者	12月11日 14:20~15:45	
10 ■■■ 鹿屋市	鹿屋市	森小学校	5・6年2年2クラス	16	対面	授業	がん経験者	12月2日 14:05~14:45	
11 ■■■ 鹿屋市	鹿屋市	鹿屋市立子安小学校	3年6年2年2クラス	155	対面	講義	がん経験者	12月19日 11:50~12:40	
12 ■■■ 鹿屋市	鹿屋市	岩川中学校	6年2年2年2クラス	52	対面	授業	医療従事者	1月11日 10:40~11:25	
13 ■■■ 鹿屋市	鹿屋市	水之上小学校	5・6年2年2クラス	25	対面	授業	医療従事者	12月11日 13:50~14:40	
14 ■■■ 指宿市	指宿市	福江中学校	5・6年2年2クラス	14	対面	授業	医療従事者	12月5日 10:25~11:10	
15 ■■■ 西之表町	西之表町	安城中学校	全学年2年2クラス	5	オンライン	授業	がん経験者	11月14日 10:15~11:00	
16 ■■■ 中種子町	中種子町	岩崎中学校	5・6年2年2クラス	5	オンライン	授業	がん経験者	11月14日 10:15~11:00	
17 ■■■ 伊佐市	伊佐市	中種子中学校	全学年2年2クラス	179	オンライン	授業	がん経験者	12月8日 14:40~14:30	
18 ■■■ 薩摩川内市	薩摩川内市	八幡中学校	1年2年2年2クラス	158	オンライン	授業	がん経験者	12月8日 14:40~11:00	
19 ■■■ 大川内町	大川内町	吉田中学校	1年2年2年2クラス	28	対面	授業	がん経験者	12月17日 14:00~14:58	
20 ■■■ 大川内町	大川内町	小畠中学校	2年2年2年2クラス	4	対面	授業	がん経験者	12月17日 14:00~11:30	
21 ■■■ 芭東市	芭東市	大川内中学校	全学年2年2クラス	58	対面	授業	がん経験者	12月17日 14:15~15:45	
22 ■■■ 宇摩村	宇摩村	小畠中学校	小5・6年2年2クラス	23	オンライン	授業	医療従事者	11月5日 中学8時10分~11時30分	
23 ■■■ 宇摩村	宇摩村	田代中学校	5・6年2年2クラス	14	オンライン	授業	がん経験者	12月11日 13:30~14:20	

② 独立学校	地区	学校名	対象学年	人数	実施方法	実施担当	派遣日	時間
1 ■■■ 芦辺町	芦辺町	橋集中学校	2年2年2クラス	55	対面	授業	医療従事者	11月12日 13:25~14:25
2 ■■■ 枕崎市	枕崎市	枕崎高等学校	全学年2年2クラス	90	対面	授業	医療従事者	12月12日 14:45~15:35
3 ■■■ 真鍋市	真鍋市	隼人工業高等学校	1年2年2年2クラス	104	対面	講義	医療従事者	1月30日 13:40~15:30
4 ■■■ 真鍋市	真鍋市	霧島高等学校	全学年2年2クラス	105	対面	授業	がん経験者	1月14日 13:30~14:20
5 ■■■ 日置市	日置市	枕崎高等学校	1年2年2年2クラス	74	対面	授業	がん経験者	12月13日 10:00~10:50
6 ■■■ 志布志市	志布志市	志布志高等学校	1年2年2年2クラス	68	オンライン	授業	がん経験者	1月22日 13:35~14:25
7 ■■■ 薩摩川内市	薩摩川内市	薩摩川内高等学校	1年2年2年2クラス	68	オンライン	授業	がん経験者	12月2日 9:45~10:35
8 ■■■ 日置市	日置市	伊集院高等学校	1年6年2年2クラス	210	対面	授業	がん経験者	12月10日 9:45~10:35

#### ③ 保健部局や地域の専門機関等との連携

##### ア がん教育外部講師研修会への協力

- ・ 開催期日 令和6年8月31日・9月1日  
令和6年10月19日・20日
- ・ 対 象 がん経験者・家族、医療従事者
- ・ 講 師 国立がん研究センター副本部長、いまきいれ総合病院緩和医療科医師、NPO法人がんサポートかごしま理事長、県保健福祉部健康増進課、県教育委員会保健体育課
- ・ 参 加 者 8月：6人 10月10人 合計：16人

##### イ がん教育リーフレットの活用促進

令和4年度に県保健福祉部健康増進課が作成したがん教育の授業に活用できる「鹿児島県版の副教材」を、令和6年度に内容の改訂を行い、県内全児童生徒に配布した。県教育委員会では、がん教育の授業において本教材が積極的に活用されるよう各研修会等で周知を図った。



【小学校版】



【中学校版】



【高等学校版】

### ＜リーフレット活用率（小・中・高等学校）＞

	令和6年度	令和5年度	令和4年度
リーフレットを活用した学校の割合	84.1%	85.9%	81.2%

## (2) 外部講師を活用したがん教育の授業

がん教育の推進を図るモデル校については、県内小・中・高等学校に1校ずつ3校を設定し、公開授業や授業研究等を通して、発達段階に応じたがんに対する正しい理解をめざした授業や外部講師の活用等について検証を行っている。

## 【小学校】

- ・ 学校名 奄美市立赤木名小学校
  - ・ 公開授業期日 令和6年12月18日
  - ・ 実施教科 第6学年「学級活動」
  - ・ 実施内容 がん経験者を講師とした  
公開授業及び授業研究
  - ・ 参加者対象（数） 大島地区の教職員(28人)



## 【中学校】

- ・ 学校名 伊佐市立大口中央中学校
  - ・ 公開授業期日 令和6年12月20日
  - ・ 実施教科 第2学年  
「保健体育科・保健分野」
  - ・ 実施内容 がん経験者を講師とした  
公開授業及び授業研究



【高笑堂校】

- | 【実施予定】     |                           |
|------------|---------------------------|
| ・ 学校名      | 鹿児島県立加世田高等学校              |
| ・ 公開授業期日   | 令和6年10月29日                |
| ・ 実施教科     | 第2学年                      |
|            | 「保健体育科・科目保健」              |
| ・ 実施内容     | 医療従事者を講師とした<br>公開授業及び授業研究 |
| ・ 参加者対象（数） | 鹿児島県内の教職員(21人)            |



### (3) その他

## 鹿児島県がん教育外部講師リスト

令和3年度に鹿児島県がん教育外部講師リストを作成し、令和5年度には改訂を行った。令和6年度は、がん教育外部講師研修会に参加した医師から登録の希望があり、リストに追加した。リストは、ホームページに掲載し、各学校が外部講師を活用しやすい体制を整えている。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
リストの登録者数	【医療従事者】 9団体 22人 【がん経験者】 1団体 10人	【医療従事者】 15団体 46人 【がん経験者】 1団体 18人	【医療従事者】 16団体 47人 【がん経験者】 1団体 18人

## 鹿児島県がん教育外部講師リスト

## 2 事業の達成度について

### (1) 自治体における取組

- 教職員を対象とした研修会や県健康教育研究大会におけるがん教育分科会の実施、モデル校の小・中・高等学校各1校の設置など、様々な場面で講義や研究協議を行うことで、がん教育の普及・啓発につながった。
- 県保健福祉部健康増進課が作成した、がん教育の授業に活用できる「鹿児島県版の副教材」の改訂及び、医療関係者やがん経験者等を対象としたがん教育外部講師研修会等への協力を通して、より効果的ながん教育の推進を図ることができた。
- 令和3年度に作成し、令和5年度に改訂した県がん教育外部講師リストを、随時、更新するとともに、県内の小・中・高等学校に31回、がん教育外部講師の派遣を行い、医療関係者やがん経験者の声を届け、がんについての正しい理解、命の大切さについて深く考える機会につなげることができた。

#### 【研修会参加者の感想抜粋】

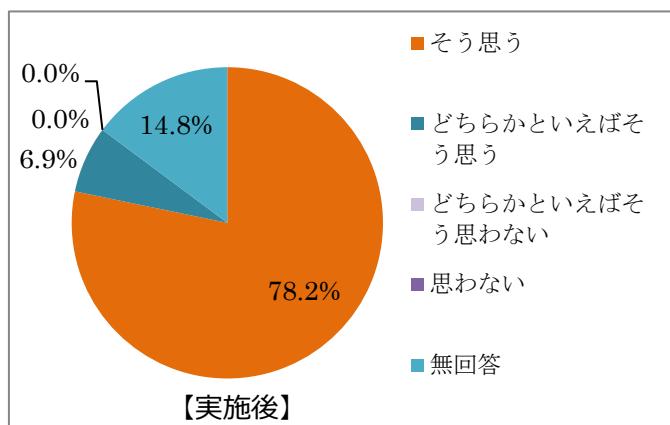
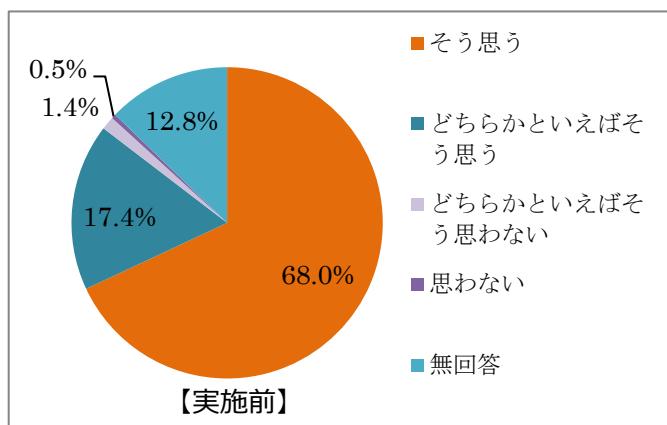
- モデル校の実践は、今後の参考になりました。がん経験者と医療従事者のそれぞれの立場からの講話や、グループ協議で他校の状況を聞くことができたので本校の今後の実践に生かしたいと思います。
- がん教育を進める上で、学校、がん経験者、医療従事者との連携は必要不可欠であること、その中でも学校が、がん教育を行うねらい、目的をしっかりとっていること、事前の打ち合わせをしっかりと行うことがとても大事だと思いました。配慮事項についても各々の立場から具体的に教えていただきとても勉強になりました。

### (2) モデル校における取組

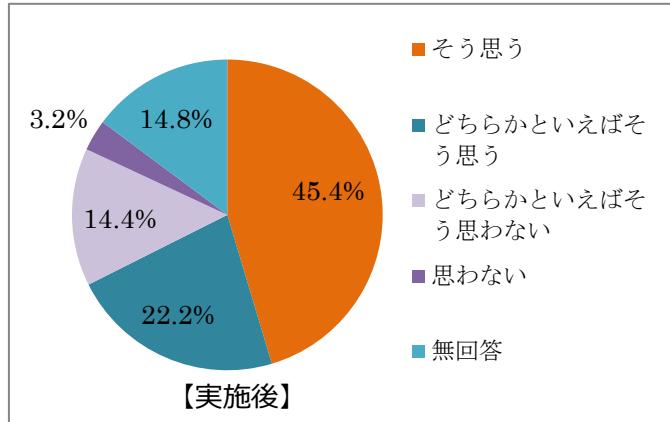
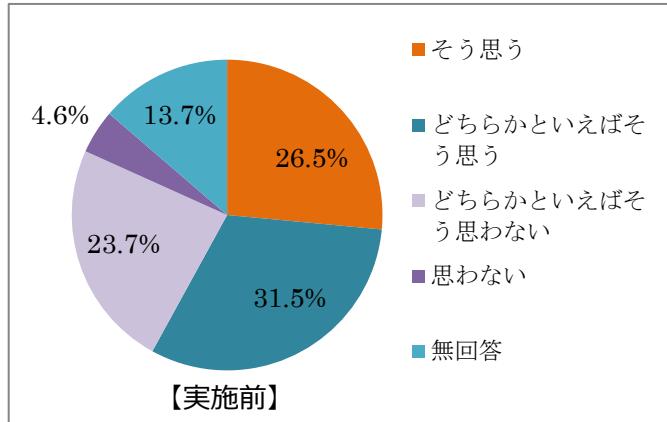
モデル校における公開授業や授業研究等を通して、発達段階に応じたがん教育授業の在り方等について検証を行うことができた。子供たちの感想やアンケートの結果からもがんや命、健康な生活についての意識の変容が見られた。

#### 【児童生徒のアンケート結果（モデル校3校）】

<Q1-a がんの学習は健康な生活を送るために重要だ>



<Q3-f がんになっても生活の質を高めることができる>



### 3 今後の課題及びその取組の方向性（今回の事業により新たに見えた課題等）

- ・ 本年度は、がん教育に係る外部講師の派遣を 33 校に実施したが、昨年度に比べ、外部講師派遣に係る文書発送等の時期を早くし、外部講師の派遣日までの準備期間を長く確保することで、よりスムーズに各学校への外部講師の派遣を実施することができた。
- ・ がん教育研修会等で、がん教育について、学習指導要領に基づいた指導法や実施する上での留意事項、外部講師の活用等に関する講義を通して、学校での取組の充実及び教職員等の資質の向上を今後も図るとともに、鹿児島県がん教育外部講師リストの周知及び活用を促す必要がある。
- ・ 鹿児島県保健福祉部と今後も連携し、がん教育外部講師研修会の講義を通して、外部講師の方々に学校教育についての理解を深めていただくとともに、がん教育リーフレットの活用による各学校のがん教育の充実に継続的に取り組む必要がある。
- ・ 令和 5 年度に更新した鹿児島県がん教育外部講師リストは、登録している外部講師に地域差があるため、登録者のいない地区に様々な面から働きかけを行い、今後も外部講師リストの充実を図る必要がある。